

(別紙6)

令和3年3月16日公表

### 審議会等会議録

|          |  |
|----------|--|
| 会議名      | 第7回(令和2年度 第3回)富良野市地域福祉計画市民委員会  |
| 開催日時     | 令和3年2月18日(木)午後5時30分から午後5時45分   |
| 開催場所     | 富良野市総合保健センター2階 会議室   |
| 出席者等     | <委員> 久田 茂、山田 明、佐藤正勝、濱本 渉、佐藤里津江、桐澤幸子、小山内裕昭、泉 正子、有澤 浩、松田尚美、郡司正人(計11名)<br><事務局> 柿本保健福祉部長、西尾福祉課長、岡田福祉係長<br>福祉係 下総          |
| 公開・非公開の別 | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開<br><一部公開又は非公開の理由>    |
| 傍聴の可否    | <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可  |
| 傍聴の人数    | 0 人  |
| 議事録の作成方法 | <input type="checkbox"/> 全文筆記 <input checked="" type="checkbox"/> 要点筆記 <input type="checkbox"/> 録音テープ                  |
| 会議の内容    | 1. 開 会<br>2. 会長挨拶<br>3. 協議事項<br>(1) パブリックコメントの実施結果について<br>(2) 富良野市地域福祉計画市民委員会意見書(案)について<br>(3) 富良野市長への答申について<br>4. 閉 会 |
| 会議資料     | ・議案<br>・資料1 答申書(案)<br>・資料2 第3期富良野市地域福祉計画(素案)   |
| その他特記事項  |  |
| 問合せ先     | 保健福祉部福祉課福祉係<br>電話番号 0167-39-2211   |

市のホームページへの掲載(掲載日\_\_3月16日)

行政情報コーナー供覧 (供覧日\_\_月\_\_日)

## 第7回（令和2年度 第3回） 富良野市地域福祉計画市民委員会議事録

日 時 令和3年2月18日（木） 午後5時30分～午後5時45分  
場 所 富良野市総合保健センター 会議室  
出席者 久田会長、山田副会長、濱本委員、佐藤正委員、佐藤(里)委員、桐澤委員、  
小山内委員、泉委員、有澤委員、松田委員、郡司委員 （計11名）  
事務局 柿本保健福祉部長、西尾福祉課長、岡田福祉係長、福祉係 下総（計4名）

### 1. 開 会（17：30～）

（進行：事務局）

皆様さん、どうもお晩でございます。

定刻になりましたので、只今から第7回、令和2年度におきましては第3回目となります、富良野市地域福祉計画市民委員会を開会いたします。

皆様には、何かとご多用の中ご出席いただきまして、大変ありがとうございます。

本日の委員12名中11名の委員の出席を頂いてございます。また欠席者は1名、南部委員でございます。

私、本日の司会を務めさせていただきます、保健福祉部福祉課長の西尾でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは議案に沿いまして進めさせていただきますと思います。

2番目の会長挨拶でございます。開会にあたりまして久田会長より、ご挨拶を頂きます。

### 2. 久田会長挨拶

皆様、どうもお疲れ様です。

今日が第7回ということで、最後の委員会になるかと思えます。何回か議論進めて参りまして、今回素案と言う形で出来上がっていると思えます。

地域共生社会と言うのは、今、国が求めている福祉のあり方となっております、実際のところ都会なんかでは介護と育児両方に直面するといったダブルケアであるとか、あるいは障害の持っているお子さんと介護の親がいるだとか、いろんな形で縦割りな行政と言う形がなかなかそういった方を網羅出来ないというような現状になっている感じなんですね。そういったこともありますし、社会的な孤立の問題、これも結構問題になっていると思えます。

今地域共生社会を目指すものということで、支え手と受け手という環境を越えるということと、先ほど話した様に、そう他人事ではない、我が事のように、また丸ごと含めて人とひとが繋がっていくといった社会を目指していこうということになっているようです。

今回素案の中に記載していると思えますが、「つながり 支えあい 共に生きるまち 富らの」というようなテーマという形を骨格とした基本理念が記載されておりまして、皆様方のいろんなご意見の下で立派な素案が出来たかなと感じております。

そういった中で今日は最後になりますけれども、皆様方のご意見も伺いたいと思

いますので、またひとつよろしく願いいたします。

(進行：事務局)

ありがとうございました。

それでは早速3番目の協議事項に入りたいと思います。

ここからは、富良野市地域福祉計画市民委員会設置要綱第7条に基づきまして、会長に議長を担っていただきますので、どうぞよろしく願いいたします。

### 3. 協議事項

(会長)

それではこれから議事に入りたいと思います。

お手元の議案により進めていきたいと思います。

はじめに、「市民パブリックコメント実施結果」について、事務局より説明を頂きたいと思います。

(事務局)

はい、事務局の岡田です。よろしく願いいたします。

地域福祉計画のパブリックコメントにつきましては、令和3年1月14日から2月2日までの20日間ホームページへの掲載、また、1月14日発行の広報ふらのお知らせ版1月号に記事を掲載しパブリックコメントを実施しております。

併せて、市役所ロビーに設置しています行政情報コーナー、山部・東山支所のロビー、文化会館、図書館への配置。また、保健センターの2階でも高齢者福祉課所管の富良野市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、併せてふれあいセンターの条例改正と共にパブリックコメントを実施させて頂きましたが、今回提出された意見がなかったことをこの市民委員会に報告させていただきます。以上です。

(会長)

只今説明がありましたが、よろしいでしょうか。

特に何か質問等、ご意見等ございませんか。

なければ次に「富良野市地域福祉計画市民委員会意見書(案)について」説明の方、お願いいたします。

(事務局)

地域福祉計画(素案)に対する市民委員会の意見書(案)の作成にあたり、今まで開催してきました市民委員会の中での意見を確認した上で、2月12日には市民委員会の皆様方にも個別の意見をお持ちの方がいらっしゃいましたらということで郵送にて意見の取りまとめを行ったところでございます。

折り返しのFAXを頂いた方が1件、お電話でお返事いただいた方が1件ございましたが、計画に対する個別意見という内容ではなくて、今回策定しました地域福祉計画の実践対して期待されているとの意見でありましたので、議案の3番目にあります

富良野市長への答申に付す市民委員会からの意見書としては、今回、意見書を付けな  
いで形で答申を行いたいと考えてございます。以上です。

(会長)

只今説明がありましたけども、意見書の必要、必要なしも含めてご質問、ご意見等  
ございませんか。

よろしいでしょうか。

それでは、富良野市地域福祉計画市民委員会意見書について、今回は答申時に意見  
書は付けないということで、決定することよろしいでしょうか。

はい、ではこの通り決定いたしました。

続きまして「富良野市長への計画書答申について」事務局より説明等お願いします。

(事務局)

皆様のお手元に答申書（案）を配らせていただいております。

答申の日程につきましては、まもなく3月議会が始まる関係もございまして、議会  
開催中の休会日となります3月5日（金曜日）に予定させていただきました。

第3期富良野市地域福祉計画についての答申書（案）でございますが、「令和元年7  
月22日に当市民委員会に諮問されました、第3期富良野市地域福祉計画について、慎  
重に検討、協議の結果、計画策定を終了いたしましたので、ここに答申致します。

なお、本市民委員会における策定内容を十分に尊重し、的確な推進に努められるよう  
要望いたします。」という（案）を作成いたしましたので、ご審議のほどよろしくお願  
いいたします。

(会長)

それでは事務局の方から説明いただきましたけれども、説明通りの日程で答申する  
ということよろしいでしょうか。

その他事務局から何かございませんか。

(事務局)

市長答申への関係でございますが、第2期の福祉計画の際は市長答申につきまして、  
市民委員会から3名の方が出席されているようでございます。

今回第3期の福祉計画につきましては2名程度ご都合のつく方で参加して頂ければ  
と考えてございますので、出席していただける方の選考をお願いいたします。

(会長)

事務局の方から、当日の来られる方ということでどのように決めたらよろしいでし  
ょうか。

皆さんの方から立候補して頂ければ、よろしくお願いたします。

事務局の方から何か案はありますか。

(事務局)

事務局の方からご提案させていただきたいと思いますが、前回の福祉計画の時の答申等を踏まえまして、今回の第3期富良野市地域福祉計画の市長答申におきましては、久田会長と山田副会長の2名で市長に答申させていただきたいと考えてございますので、ご審議の程よろしくお願い申し上げます。

(会長)

はい、今、会長、副会長の2名でということ答申の当日に立ち会うことで提案ができましたけど、よろしいでしょうか。

(意義なし)

はい、わかりました。

はい、それでは最後に事務局の方から何かございませんか。

(事務局)

事務局の方からは以上で終わりでございます。

今回の市民委員会が最後となりますので、ここで、柿本保健福祉部長より、皆様にご挨拶させていただきたいと思っております。

(柿本部長)

皆様お疲れ様でございます。保健福祉部の柿本でございます。事務局を代表いたしまして、一言御礼申し上げます。

この市民委員会につきましては、令和元年7月の第1回から本日まで7回を数え、足掛けでいうと3年目の開催で、その間たくさんのご意見ご提案をいただき、本日計画案を決定いただきました。本当にお疲れ様でございます。

来月、今提案がありました様に3月5日市長答申を経て、令和3年度より新しい地域福祉計画の基、相互に助け合う福祉のまちづくりを行政と市民の皆様一緒になって進めて参りたいと思っておりますので、引き続きご協力をお願いすることを申し上げ、最後に御礼の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

(会長)

はい、では以上をもちまして本委員会の議事は全て終了いたしました。拙い司会でしたが皆さんご協力ありがとうございました。

これをもちまして、富良野市地域福祉市民委員会を閉会いたします。長時間にわたり大変お疲れ様でした。

閉会 17:42